

【地域おこしの活動と地震に備えた道路の整備について】

G： まず、私の住む大野台地と「大野倶楽部」という活動グループについてPRを兼ねて紹介させていただきます。

大野台地は安田町と田野町にまたがっておりまして、海岸段丘でできた海拔70mのところにある台地です。約70世帯200名の住民が住んでおります。台地の一番上にある地区で、昔は水がなくて、飲み水にも苦労し、農地は全て畑でしたが、町の簡易水道と昭和45年頃に行われた土地改良区事業で住みよいところとなりました。畑から水田となり、施設園芸が盛んになったり、稲作ができるようになりました。

しかしながら、近年、休耕田が散見されるようになり、少子高齢化等によって今後地域が衰退してくることが心配され、農地を後継者の年齢により色分けした地図を作成し、10年後、15年後、20年後とシュミレーションすると、地図は80歳以上の赤色で多くが埋め尽くされました。

そこで大野台地の将来を考え、地域が衰退しないように地域おこしをしようと平成18年に地区の有志が集まりまして、「大野倶楽部」を結成しました。先人が作り上げてきた豊かな土地を守り、子どもたちに伝え、集落が永続していくことを目的として活動を行っています。県内のイベント等で、休耕田を借り入れて育てたお米や、地元の味を販売しながら大野台地のPR活動資金に充てています。また大野台地の暮らしや魅力を地域外の人に知ってもらおうと、高知大生や田野小学校、奈良県の塾の子どもたちの農畜産業の体験学習や大野台地の食材を使った料理を囲みでの交流会、民泊、地区の盆踊りの開催なども数多く行っています。

課題は2つあります。1つは、活動できると思われる方に参加していただけてないこと、もう1つは、大野地区の交流施設までの道路が狭く、交通の便が悪いことです。施設には広い駐車場もあり、イベント広場や宿泊設備も備えていますが、60人乗りのバスが上がってくることができないため、途中から小型バスでのピストン送迎となり、県内外から来る利用者の方にご迷惑をかけており、活動経費の上乗せとなっています。

今後の取り組みにつきましては、参加者を増やして、高知県東部に自然に恵まれた大野台地があるということを強くPRしていきたいと思っております。

もう1つ、大変大きな取り組みは、南海地震対策です。東日本大震災の津波被害から考えると、地震発生後は高いところへの避難が原則です。国道55号から車で2、3分の大野台地は海拔70mにある開けた台地であり、大勢の人が避難できる広い場所です。避難時にも東日本大震災のように混雑しない、大きな幹線道路を大野台地に向けてひとつ作ってください。楽しむことや、農業体験もでき、災害時にも活躍できる地域づくりをしたいと考えています。

避難道路を兼ねた道路の面では、田野町にも強く働きかけていくので、県に対しましてご協力していただけるようお願いしたいと思っております。

知事： 体験型観光もだいぶ進んでおられて、素晴らしいことですね。さっきおっしゃった、活動できると思われる者が参加しないというのは、参加できる人なのに参加しないということですか。

G： 200名の地区に、子どもからお年寄りまでおりまして、自分たちと同年代の方も何十名かいらっしゃいます。個人的な理由はあると思いますが、もう少し、皆が住む大野地区を売っていこう、集落を守っていこうという活動なので、地区全体で協力してほしいです。若い人は半強制的にそこそこ参加していますが。

知事： それなら取り組みが先に続いていきますね。

道路が一つネックになっているというお話で、あそこの道が開けて大型バスが入ってくると、滞在型観光が進むだろうと、そういうお話ですね。

避難路としても重要な位置にあるじゃないかと、大野台地が南海地震のときにも極めて重要な役目を果たすだろうというのは、そのとおりだと思います。冒頭で申し上げましたように、今年度中に津波避難計画を作っていく。その中で、それぞれの地域の避難路をどう位置づけていくかという話し合いを、是非市町村の皆さん、自主防災組織の皆さんとさせていきたいと思っています。

また、ご存知と思いますが、お話に出ている道路が町道なので、田野町さんとよく話をさせていただくということも非常に重要です。ただ、避難路のお話で県が前に出るのか、また田野町とも相談のうえ、役割分担を決めさせていただくこともあるかと思っています。歯切れが悪くて恐縮ですけど、制度上は、どちらかと言うと町の話ですが、県としても何かできることがあればいいと思います。

どうやってスムーズに逃げられるか、いろんな避難路作ったり、逃げるところがない場所は、人工的に逃げる場所というのを作るとか。そういう取り組みも進めていきますので、そういう中でもまた町とも一緒にご相談させていただきたいと思っています。